

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語演習		
英文授業科目名	Intermediate Seminars in Korean		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
dhyeom@hotmail.com	

【主題および達成目標】
助詞と動詞を活用してより豊かな表現力を身につける。

【前もって履修しておくべき科目】
韓国朝鮮語第一と第二

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
一回目の授業で指定する。

【授業内容とその進め方】
韓国語の基礎を整理し、動詞の活用を中心に学習する。 会話と作文力強化に重点をおく。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：期末試験及び小テスト結果より総合評価する。

成績評価：平常点（小テスト、出席率、授業参加度など）：30%

期末試験：70%

最低評価基準：出席率70%以上であること。期末テストを受け、
韓国語の構造を理解していることを最低評価基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

事前にメールなどで相談すること。

【学生へのメッセージ】

韓国や韓国文化に対する興味と関心、そして何かをやらうとするやる気が大事です。

【その他】